

【テーマ】

良質な記事の書き方

【読者ペルソナ】

30代～40代の会社員男女

ハードワーカーで電車でネットでできる稼ぎ方を調べている

【読者のニーズ】

- ・深い内容の書き方が知りたい
- ・記事執筆に時間がかかりすぎる
- ・書いた記事がモヤッとしてしまう

【記事のタイトル】(40字)

上質なブログ記事の書き方！初心者もできる読まれる書き方のコツ【テンプレート配布】

【検索キーワード】

- ・記事の書き方 ブログ
- ・記事の書き方 テンプレート
- ・記事の書き方 コツ
- ・ブログの書き方
- ・ブログの書き方 初心者

【見出し】

最初にテンプレートを作る

記事のテンプレートを作ることは、設計図を書くことです。

テーマを決める

テーマはなんでも良い。ただし、雑記ブログでない限り、ブログで記事の内容はテーマした方がよい。

読者のペルソナを決める

そのテーマを読みたがる人物像を明確化する。そうすることで、誰に対して書いているのかハッキリするので、記事のターゲットが分かる。

読者のニーズを決める

読者のペルソナから、その読者がどんなことを知りたがっているのか明確に分かるようにする。

キーワードを決める

NeilPatel などでキーワードの検索ボリュームや難易度を検索し、アクセスを集めやすいキーワードを決めていく。同時に競合サイトの記事構成を参考にする。

タイトルを決める

キャッチーで記事内容が一目で分かるタイトルを決める。先にタイトルを決めることで、そのタイトルから内容がブレないようにする。

見出しの一覧を決める(構成を決める)

記事の一覧を書き出すことで、記事の構成が明確になる。話しが二転三転することを防ぐことができる。途中で「あれ？何が書きたかったんだっけ？が防げる」

要約を書く

見出しごとに要約を書くことで、さらに話題の構成を明確化でき、ブレにくくなる。

執筆する

構成に沿って、キーワードを文章に織り込みながら書いていく。なお、見出しにもキーワードをつけること。

1日寝かせる

執筆した直後は誤字脱字や乱文、意味が伝わりにくい表現が見つげにくい。1日寝かせることで、マズイ箇所が見えてくる。

校正する

1日後に校正をする。誤字脱字や冗長化している表現は削って、シンプルな文章にする

アップする

後は文章をブログにアップして稼げる記事としてアクセスを集めるだけ。

記事はワードで書いた方が良い理由

マークアップの方法を書いております。

冒頭文の書き方

まとめ